



COACH A Co., Ltd.

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2015年11月30日

株式会社 コーチ・エイ

コーチ・エイ と 東北大学大学院の共同プロジェクト コーチングによる「地域イノベーション戦略支援プログラム」が完了 ～医療福祉機器産業を担う企業経営者や技術指導者が対象～

株式会社コーチ・エイ（東京都千代田区、取締役社長:鈴木義幸）と東北大学大学院医工学研究科の共同プログラム「コーチング理論に基づくコミュニケーションプログラム」が完了したことを受け、11月15日に、参加者による報告会が行われました。本プログラムは、「知と医療機器創生宮城県エリア」が推進する、医療機器製造企業の育成・集積、医療機器産業の拠点形成を目的とした「地域イノベーション戦略支援プログラム」の、人材育成に関する事業の一環で、2013年から2年にわたり行われたもの。

報告会冒頭、出江紳一東北大学大学院医工学研究科長・メディカルサイエンス実用化推進委員会教育部会長が挨拶。事業の目的が「宮城県震災復興計画」に基づく、グローバルな産業エリアの創出を目指したものであること、また、医療機器が産業として拡大・発展する中、産官学連携の取り組みで、コーチング理論に基づく人材育成の重要性が高まることへの期待が語られました。

また、約8カ月間のコーチングプログラムに参加した、宮城県内の医療福祉機器産業を担う企業経営者や技術指導者、計6名のうち以下4名が、「コーチング技能の習得が医療福祉機器創生に与えた影響」をテーマに、経営者としての自身や組織の変化について発表しました。

【講演者】

森和美氏	株式会社 IFG 代表取締役
佐々木和憲氏	株式会社佐々木義肢製作所代表取締役
佐藤眞平氏	オブテイトラック・ジャパン株式会社 CEO
赤羽優子氏	株式会社ティ・ディ・シー代表取締役社長

講演後、出江教授、登壇者4名、株式会社コーチ・エイの黒川信哉（国際コーチ連盟 プロフェッショナル認定コーチ）による全体討議が行われ、聴講した医工創生に関わる研究開発者や大学関係者、学生の間で「コーチ型リーダーシップと組織コミュニケーションが医療福祉機器産業の創出にもたらすもの」について、活発な意見交換が行われました。参加者の発表内容は、後日レポートとして発行します。

お問合せ:株式会社コーチ・エイ 広報 大谷恵

TEL: 03-3237-8050 FAX: 03-5275-0737 email: tm_pr@coacha.com

URL: <http://www.coacha.com/>